

# 広報

# おおだて

11月1日号  
(No.353)

編集と発行 大館市役所

### 住民登録

(10月1日現在)

人口・72,792 (+36)  
 { 男34,770  
 女38,022  
 世帯数・21,845 (+18)  
 ( )内は前月比



## サツマイモ掘り

「ホラ、こんな大きなイモができたぞ」。大館八幡幼稚園の園児たちが、先月二十日、同園の栽培園でサツマイモ掘りを行いました。

同園では、園児たちを土に親しませ、収穫の喜びを味あわせようと毎年行っているもので、東台にある栽培園には、トウモロコシや枝豆、サツマイモ、大根などが植

えられています。

園児たちが手を真っ黒にしながらいよいよ掘り起こすと、大きいイモや小さいイモが次々に顔を出し、大喜びでとり出していました。

今年は昨年比べて半分以下の収穫でしたが、それでも大きなダンボール箱にいっぱいイモがとれ、園児たちは収穫の喜びをかみしめていました。

## 広報 歳時記

### 夜なべ

夜なべ——知ってはいいても、今では口に出して使うことのほとんどなくなった言葉の一つです。

夜なべという言葉の語源を辞書で見ると、二つの考え方があろうと見えます。一つは「昼ヲ夜ニ延ベテ時間ヲ補フコト」(大言海)。つまり「夜延べ」が夜なべになったというもの。もう一つは「夜、鍋をかけて夜食をとりながら仕事をする」ということによるという(広辞苑)。こちらは「夜鍋」に由来するというものです。

いずれにしろ、夜なべは歳時記では秋の季節。昔の農村では秋の夜長に男は縄ないやムシロ編みなどを、女は糸つむぎ、針仕事などをしたものです。



こんなときの明かりは、鍋がかかったイロリ(火だつた)かも知れません。

### きりたんぼの里に

### 稔りとの出会い

11月1日から7日は

第106回秋田県

種苗交換会です

テーマI〈都市環境〉

Q1・大館市の都市環境をどう思いますか

- ① すぐれている.....1.2%
- ② 比較的すぐれている.....4.9%
- ③ 普通である.....36.3%
- ④ 劣っている.....49.8%
- ⑤ 非常に劣っている.....5.8%
- ⑥ 無回答.....2.0%

市では今年九月、市内に住む二十歳以上の男女千四百六十五人(回収率九六・四%)を無作為抽出して「第四回世論調査」を実施しました。この調査は、住みよいまちづくりを進めるため、皆さんが市の現状について、そして将来についてどのようにお考えになっているかを知るために実施しているものです。今年「都市環境」「交通体系」など五項目、二十六の設問にお答えいただきました。市では、今後、この結果を市の基本構想の資料や、いろいろな分野の基礎資料として活用させていただきます。

住みよいまちづくりのために  
第四回「世論調査」まよる

駅前周辺の整備と  
雇用の場を

Q2・「劣っている」「非常に劣っている」と答えた方(814人)に、その理由をお聞きします。

(一人三つまで)

- ① 駅前周辺の都市整備が遅れている.....336人
- ② 雇用の場が少ない.....286人
- ③ 商店街に活気がない.....258人
- ④ 下水道が完備していない.....237人
- ⑤ 大学等の文教施設が乏しい.....205人
- ⑥ 生活道路の整備が遅れている.....181人
- ⑦ 文化的魅力に乏しい.....176人
- ⑧ 自動車が多くて危険だし、交通渋滞が多い.....157人
- ⑨ 公園等憩いの場がない.....146人
- ⑩ 住宅地が整備されていない.....95人

以下、「スポーツや娯楽施設がない」「交通の便が悪い」「古きよきものがない」などとなっています。

地区別にみて特徴的なことは、「駅前周辺の都市整備」については、長木川以北、釈迦内、花矢地区で特に多く、逆に十二所、二井田など新市内の残りの地区では、雇用の場が少ない」がトップになっています。大館地区では長木川を挟んで北と南で多少異なり、以南の地区では「駅前」よりむしろ「下水道の完備」や「商店街に活気」を望む声が多くなっています。一方自然環境や街路樹についての要望はわずかでした。

Q3・魅力ある住みよい都市にするためのポイントは?

- ① 道路、住宅、下水道など生活環境の整備.....55%
- ② 産業の振興.....51%
- ③ 福祉対策の拡充.....25%
- ④ 教育文化施設の充実.....20%
- ⑤ 住民の連帯感づくり.....17%
- ①の「道路：整備」は大館、下川沿、真中地区でトップ。他の地区では②の「産業」をトップにあげています。いずれにしても、前問からもわかる通り、当市にとって住みよいまち、発展するまちとなるためには、生活環境の整備とともに産業の振興による若年から中高年層にいたるまでの広い雇用就労の場の確保が最大の課題である。

〈地区別回収状況〉

地区名	配布数	回収数	回収率
大館	648	635	98.0%
釈迦内	210	181	86.2
長木	107	106	99.1
上川沿	60	59	98.3
下川沿	102	101	99.0
真中	41	40	97.6
二井田	62	61	98.4
十二所	110	104	94.5
花矢	180	178	98.9
計	1,520	1,465	96.4

と考える市民が圧倒的に多いことがわかります。

Q4・過去の調べでは「地域で整備してほしいもの」のトップに子供の遊び場があげられています。設置する方法は?

- ① 長期にわたっても市が設置すべきである.....57%
- ② 住民の所有する土地を無償で借地し、遊具等は市が設置して管理運営は地域住民で.....18%
- ③ 地区住民が設置する.....13%

Q5・公共下水道に市は未着手ですがこれについてどうお考えですか

- ① 家庭雑排水が河川や農業用水の主な汚濁原因となっている。公共下水道の早期着工を.....63%
- ② 地区や町内ごとに側溝等の清掃を定期的に行う.....18%
- ③ 公共下水道建設には莫大な事業費を要するので、当面は家庭雑排水の規制を強化する.....11%



市長の  
対話ノート

「考える生活」



No. 78

伝統工芸指定を受けた「曲げわっぱ」の活路開拓ビジョン実現化事業をご指導いただいています東北工大の山下教授が、「大館の市民性は、物事にこだわらない風格がある。しかし、そこには創造は生れない」といわれました。ほめられているのか、けなされているのかたじろぎましたが、少なくとも前者でない事は確かでしょう。工芸品は、創意工夫と技術を駆使して、いかに付加価値を高めるかにあります。そこにこそ活路があるはずですが、伝統工芸品という定まったデザインでの工作技術が優れていても、創作が伴わなければ消費者のニーズには合わないことになり、活路どころか、停滞と後退の道をたどりかねないのではないのでしょうか。

ひとり「曲げわっぱ」に関してだけではありません。日常生活の中で「なぜ」という疑問と注意、「どうすれば」という志向と解決力をもつ習慣を養わなければ、現代社会とかけ離れてしまうことになりかねません。「考える生活」「生活の中の思考力」、これは一人の努力だけでなく、社会教育として、そして風土として作りあげて行かなければなりません。地場産業の振興といっても、直接的なものだけでなく、こういう側面もあるのではないのでしょうか。

留山 健治郎

テーマIIへ交通体系

西・南・東各バイパスの早期完成を

- Q6・高速交通化時代到来。市の交通体系整備の重点ポイントは？
- ①西、南、東の各バイパスの早期完成 68%
  - ②市内幹線道路網の整備 36%
  - ③大量輸送機関としての鉄道、特に花輪線のスピードアップを図る 32%
  - ④小坂インターの促進と県道大館十和田湖線の整備 28%
  - ⑤秋田空港と結ぶ小型飛行場の設置 12%
- 東北自動車道がいよいよ鹿角八幡平I・Cまで開通。また当市曲田と十二所間のバイパスも九月末開通しましたが、現在計画されている西バイパス(国道7号)、南バイパス(103号)などの早期完成こそ当市にとっての高速交通時代の幕開けと考える人が多いようです。
- Q7・市街地の道路はどうあるべきと考えますか。
- ①交通渋滞解消のため、幹線道路の整備を急ぐべきだ 57%
  - ②歩行者の安全確保のため、歩道をもっと多くすべき 43%
  - ③大型駐車場の設置 34%
  - ④歩行者専用道の設置 31%
  - ⑤幹線道路以外の生活道路は交通規制を強くしても生活空間としてモジュール化(樹陰遊歩道)していくべきだ 18%
- ①「交通」が全地区でトップですが、下川沿、十二所、花矢地区では次いで③の「大型」を挙げて

います。また女性に限ってみると②の「歩行者」が多く、特に大館長木、上川沿、花矢地区ではトップになっています。一方、近年、道路を生活空間としてとらえる都市型思考も徐々に市民の間に広がってきているようです。

Q8・高速交通機関(東北新幹線、東北自動車道、秋田空港)を利用したことがありますか。

- ①ある 58%
- ②ない 40%

Q9・あると答えた方(847人)の利用機関は？

- ①花輪線→新幹線 238人
- ②リレーバス→新幹線 52人
- ③自家用車→新幹線 48人
- ④東北自動車道 466人
- ⑤鉄道→リムジンバス→秋田空港 23人
- ⑥鉄道→タクシー→秋田空港 11人
- ⑦自家用車→秋田空港 9人

Q10・ないと答えた方で、今後、利用してみたい高速交通機関は。

- ①新幹線 70%
- ②高速自動車道 19%
- ③飛行機 11%

Q11・都市化の進展とともに市街地周辺の農地はスプロール化(虫食い状態)しており、農地も年々減少しています。今後どうしたらよいと思えますか。

①農地は、米や野菜の供給源として、また緑の確保という点からも地目転換は最小限に 55%

②まとまった優良農地は残して、それ以外は計画的に宅地に 24%

③わからない 19%

Q12・市の農業の将来についてはどう考えますか。

- ①兼業農家の生活安定のために、地元で働ける機会を 53%
- ②若者が農村にとどまるように、魅力ある農村づくりを 45%
- ③果物、野菜、畜産物の生産にもつと力を入れ、販路拡大を 29%
- ④農業生産の中核となる農家の育成 23%
- ⑤農業後継者の育成、研修制度を充実強化するべき 21%
- ⑥土地改良事業を促進し、機械化によって生産性を高める 13%

農地の宅地化に関しては、特に真中・二井田などの地区で消極的でした。

テーマIVへ商工業・観光

もって地元との結びつきを

Q13・当市の誘致企業(現在十社進出)についてどう考えますか。

- ①出稼ぎ解消や中高年層の雇用確保に役立っていない 23%
- ②地元企業との結びつきが弱く地域経済活性化の効果が薄い 21%
- ③若手労働者の地元就労の場が確保され、人口流出の歯止めになっている 20%
- ④地元から産出される原材料を生かして製品化できる企業が少なくメリットも少ない 20%
- ⑤誘致企業は市民生活に展望と活力を与えている 10%
- ⑥雇用の創出や地元関連企業の育成など経済的波及効果が大きい 6%

昭和三十九年以降の企業誘致は、二十年目にして十社に及び従業員総数も約千人までになりました。ことに、高速交通体系が整備拡充され、地元企業の育成と同時に、雇用確保にむけた企業誘致に対する関心も、市民の間に高まっています。

さて今回の調査をみますと、誘致企業と地元との関連について、三人中二人までが必ずしもメリットがあったとは言えないと考えているようです。誘致企業への市民の期待感が大きかった分、現在のところまだまだ不満が残るところもかもしません。逆に、直接的にメリットがあつたと答えた方を年代別で見ますと、二十代と五十代に多く、若年労働者の雇

11月27日 市民寄席

〈出演〉

- 落語 三遊亭圓歌
  - 漫才 春日三球・照代
  - 浪曲 東家浦太郎
  - マジック 松旭斎静花
  - 唄と踊り 三遊亭あす歌
  - じかん・午後2時・6時半(2回)
  - 入場料・A席 千三百円
  - B席 千円
- 市内各プレイガイドで好評発売中です。お早めにお求めください。



三遊亭圓歌

出稼者の皆さんへ

- 〈出稼互助会へ加入を〉
- 市役所市民生活課へ会費八百円を添えて申し込みください。加入されると次のような見舞金が給付されます。
- ▼死亡した場合 五十万円
  - ▼不具等で労働不能の場合 二十万円
  - ▼傷病のため加療休業した場合
    - 一 一三カ月未満 五万円
    - 二 三カ月以上 六万円
    - 三 六カ月以上 八万円
  - ▼火災の場合
    - 留守宅 八万円
    - 宿舍 三万円
- 〈健康診断を受けましょう〉
- 受診日・月々金曜(来年三月末日まで)
- 会場・市立総合病院
- 内容・血圧、レントゲンなど
- ※受診希望者は市役所市民生活課まで
- ☎49-31111 内線214



▲市民が最も多く参加したアメッコ市

- のコースは？
- ① 社会科見学 337人
  - ② 歴史コース 137人
  - ③ 自然美 131人
  - ④ 名物 130人
- ※A 大館駅→秋田犬会館→山田記念館など  
 ※B 曲田福音聖堂→老犬神社→多喜二碑など  
 ※C 芝谷地→風穴など  
 ※D 鳥潟会館→花岡事件の碑→一万本桜など

- 用確保と、あとつき」の地元就労に対する現状の評価と今後の期待が込められたものと思われま
- Q14・市の観光行政で、今後特に力をいれたいことは。
- ① 十和田湖・八幡平国立公園の玄関口としてのイメージも薄くなりつつあるので、県北地区広域観光ルートの開発を 54%
  - ② 高速交通体系を機能させ温泉資源を活用した民間資本導入のレジヤー施設中心の観光開発 44%
  - ③ さりたんば、曲げわっぱ、秋田犬など本市固有の素材を生かした観光産業化に力を入れる 38%
  - ④ 夏まつりを中心に市民総参加の行事を進め、地元出身者のふるさと指向を図る 29%
  - ⑤ 雪の特性を生かした風物詩的な行事で、他都市住民との交流を図っていく 13%
- なお、十二所地区では②の「温泉」がトップになっています。

- Q15・あなたはこの一年間、各種観光行事やまつりに参加(見物も含む)したことがありますか。
- ① ある 77%
  - ② ない 21%
- Q16・あると答えた方(1123人)に伺います。参加した行事は
- ① アメッコ市 953人
  - ② 花火大会 842人
  - ③ 鳳凰山大文字 840人
  - ④ 桜まつり 746人
  - ⑤ 万人踊り 705人
- 以下産業祭、バラまつり、市民盆踊り、菊まつり、キリタンボまつり、と続きます。
- Q17・ないと答えた方に伺います。その理由は？
- ① 仕事の都合 58%
  - ② 関心がなかった 28%
  - ③ 好きな行事がなかった 9%
  - ④ その他 5%
- Q18・市には名物、歴史など観光四コースが設定されていますが、ご存じですか。

- Q20・夏まつり(万人踊り)を今後さらに盛り上げるためにはどうしたらいいですか。
- ① 気軽に参加でき、特色ある踊りにすべきだ 48%
  - ② 踊りに活気を持たせるとか、幻想的な雰囲気を作るなどの工夫を 36%
  - ③ ここ数年はこのままでいい 32%
- 以下、子供や男性の参加を多くする、踊り手の着物の色や山車を入れるなどの変化をつける、などとなっています。
- テーマV(防災)
- Q21・各町内ごとに火災予防組合が結成され予防活動をしているのをご存じですか。
- ① 知っている 36%
  - ② 知らない 62%
- Q22・指定された避難所があるのをご存じですか。
- ① 知っている 21%
  - ② 知らない 77%
- Q23・知っていると思えた方に適切な場所だと思おう
- ① 適切な場所だと思おう 75%
  - ② 遠すぎる 25%
- Q24・あなたは今回の地震(日本海中部地震)を体験し、特にどんなことが大切だと思われましたか。
- ① 冷静に行動できるように普段からの心がけ 52%
  - ② 適切な情報 39%
  - ③ 初期消火 38%
  - ④ 避難場所を決めておく 23%
  - ⑤ 非常事態の連絡先 12%
- 以下、非常持出品の準備、家具などの転倒防止対策、避難訓練と

### 各種相談日

ところ・市役所会議室  
 じかん・午前9時～午後4時

交通事故	11月8、15、22日
法律	11月18日
社会保険	11月21日
家庭教育	11月7、14、21、28日
国税	11月25日

- Q25・地震の後、不安や不便を感じたことはどんなことですか。
- ① 電話の不通 60%
  - ② 余震 53%
  - ③ 家族の安否 51%
  - ④ 家財道具の倒壊 19%
  - ⑤ 水道の断水、濁水 18%
- 以下、家屋の損壊、停電、交通の混雑などとなっています。
- Q26・あなたは、地震発生時、どんな行動をとりましたか (ベスト5)
- ① ラジオやテレビのスイッチを入れた地震情報を聞いた
  - ② 火を消した
  - ③ すぐ戸外へとびだした
  - ④ 恐怖と不安でじっとしていた
  - ⑤ 家族を誘導し戸外にでた
- 以下、特になにもしなかった、テールブルなどの下にかくれた、家財道具をささえたなどとなっています。
- 注・合計が100%に達していないものは残りが無回答の場合、100%を超えるものは複数回答の場合です。

### サラ金被害を防ごう

借る前に自己チェック

- ① 本当に必要なお金かどうか。
- ② 親類や知人から借りられないか。
- ③ 金利の安い郵便局、銀行、その他の金融機関、地方公共団体の小口資金貸付制度などを利用できないか。
- ④ どうしてもサラ金を利用しなければいけないか。
- ⑤ などを自分だけでなく、家族で十分話し合ってみてください。そしてサラ金から借りざるをえない場合も、さらに⑤はたして自分の収入で返せるか。
- ⑥ 利息を含めていつまでどのような方法で返すか……を確かめることです。

一般的に毎月の返済額が平均月収の二割を超えると、返すことは難しいと言われています。しかし、健全な生活を営むためには、一割以内にとどめておきたいもの。何事も計画性と慎重さが大切です。返すために、また借金などもつてのほかです。いい加減な気持ちや計算で借りようとするのは、貸す方にも迷惑をかける結果になります。

サラ金問題でお悩みの方は次の相談窓口にご連絡し、専門的立場から措置してもらってください。

- ・秋田県商工労働部商工課  
 ☎0188-60-1686
- ・サラ金問題対策センター  
 ☎0188-62-2103
- ・市役所市民生活課  
 ☎49-3111 内線214

## 灯火親しむ候…

～中央公民館文化セミナー  
大にぎわい～

中央公民館では、10月から「秋の市民文化セミナー」が開かれています。このセミナーは、民謡舞踊、囲碁、籐工芸、写真、話し方教室など7つの講座に分かれており、若い方からお年寄りの方まで楽しみながら有意義な学習をしています。

▶籐工芸教室



▼話し方教室



▼フランス刺しゅう教室



## フォトニュース

▼最優秀の阿部君の弁論



▲青少年健全育成弁論大会  
第一回青少年健全育成弁論大会が先月二十日、成章中学校で開かれ、非行問題などをテーマに十二人の中学生弁士が熱弁をふるいました。どの弁士も自分たちの身近な問題を真剣にとらえており、聴衆や審査員の高い評価を得ました。なお、最優秀賞には花岡中三年の阿部圭吾君が選ばれました。

▶勤労青少年ホーム「ホーム祭」

働く若者たちの集いの場「勤労青少年ホーム」の「ホーム祭」が、先月二十二、二十三日の両日にわたってにぎやかに開かれました。ホーム祭では各サークルの紹介やカラオケ大会、八ミリの上映、ディスコダンスなどが行われ、利用者相互の親睦を深めました。



▲即席カップル誕生—フィーリングカップル5対5

▲湯川スミさん講演会

故湯川秀樹博士の夫人湯川スミさんの講演会が、先月十七日市民文化会館で開かれました。講演会は、世界連邦同盟大館支部が開いたもので、湯川スミさんが故湯川博士の人物や業績を紹介したあと、「みんなの力で戦争をなくし、平和な世界をつくりましょう」と力強く呼びかけました。



## 第106回秋田県種苗交換会 写真コンクール作品募集

大館市及び種苗交換会協賛会事務局では、交換会の写真を次のとおり募集します。

題材・交換会期間中の行事、人々の表情、市内装飾などから大館の特色、特徴をとらえたもの  
サイズ・カラープリント四切版で、一人一点とする

方法・別紙に題名、感想、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入

対象・秋田県内に住所を有する方

締切・11月26日(必着)

賞・特選1点 賞状、  
二万円相当の賞品

・入選2点 賞状、一万円

・佳作5点 三千円相当の賞品

申込み及び問合せ

〒〇一七 大館市字中城二〇  
大館市役所 農林課

発表・本人へ通知するほか、市広報、  
秋田魁新報、北鹿新聞で発表

展示・12月1日～7日まで市役所市  
民ホールに作品を展示

※なお、応募作品の著作権は大館市に帰属し、作品は返却いたしません。

## 婦人の家で

### ワイプロ講習会

とき・毎週土曜日(祝日を除く)全6回  
午後2時～4時

入会金・五百円

締切・11月10日

申込み及び問合せ

働く婦人の家 ☎49-7028

# 健康カレンダー

## ◆乳幼児の健診日

区分	月日	受付	対象(誕生日)
3カ月児	11/1(火)	13時	58年7月11日~20日
	8(火)	13時	7月21日~31日
	22(火)	14時	8月1日~10日
6ヶ月児	11/1(火)	9時半	58年4月11日~20日
	8(火)	9時半	4月21日~30日
	22(火)	10時	5月1日~10日
1歳半	11/11(金)	13時	57年4月1日~15日
	24(木)	13時	4月16日~30日
3歳児	11/10(木)	14時	55年10月1日~15日
	25(金)	14時	10月16日~31日

場所/いづれも保健センター  
※母子手帳を必ず持参願います。

## ◆予防接種(ツ反・BCG)

対象・生後3~48カ月の乳幼児(48ヵ月まで1回)

保健センター	受付	午後1時20分~2時
11/15(火)	各年5、6月生まれ	
16(水)	" 7、8月 "	
十二所公民館	受付	午後1時30分~2時
11/8(火)	全対象乳幼児	
花岡公民館	受付	午後1時30分~2時
11/9(水)	全対象乳幼児	

※BCGの接種は、上記ツ反接種日の2日後の判定で、陰性の方が受けることになります。

## ◆健康相談日(11月)

時間・午前10時~午後3時

7日(月)真中公民館	16日(水)十二所公民館
7日(月)花岡 "	21日(月)下川沿 "
8日(火)釈迦内 "	22日(火)二井田 "
10日(木)保健センター	25日(金)上川沿 "
15日(火)矢立公民館	28日(月)長木 "

保健センター ☎42-9055

## 親子(幼児)の 体力づくり教室

とき・11月14日(19日(6日間))  
午後2時~3時30分

ところ・市民体育館  
人員・親子30組

受講料・無料。ただし傷害保険料として一人百二十円必要です。

申込・11月9日正午まで、市民体育館内、社会体育課へ

☎42-0310、43-0484

## 〈国民年金〉

## 保険料は納期までに

あなたは、もう国民年金保険料を納められましたか。

保険料を納め忘れていると、万一の事故のとき障害年金や母子年金などが受けられないほか、将来、老齢年金が受けられないこともあり、いま一度確かめて、もし未納なら月末までに必ず納めましょう。(保険年金課)

## "点検は防災のはじまり しめくり、 秋の火災予防運動 11月6日~12日

十一月六日から一週間は秋の火災予防運動が行われます。期間中は、消防署員や各地区の消防団員が家庭の防火診断を行うほか、消火訓練、避難訓練、救急・救助訓練などが行われます。また、火の用心を働きかけるサイレンを期間中の毎日夜九時に鳴らします。火の元には十分気を付けてください。



## 11月12日(第2土曜日) 市の公金取扱いは 休みです。

## 日本舞踊の会で 会員を募集

例会日・毎週木曜日 10時~12時  
ところ・中央公民館  
講師・細越節子さん  
申込み及び問合せ  
高樫ミエまで ☎42-1945

## 「敬老の日」記念作文 入選者発表

- 〈小学校の部〉  
優秀作 伊藤 紀治(長走小6年)  
佳作 阿部 雅子( " 6年)  
越前谷知子(花岡小2年)  
富樫由美子(南小3年)  
齋藤 努( " 3年)  
佐藤のり子(城西小2年)
- 〈中学校の部〉  
優秀作 近藤 久子(成章中3年)  
佳作 田畑名央江(第一中2年)  
佐々木真紀子(成章中3年)  
浅野 知徳(第一中2年)  
庄司 暁子( " 2年)  
大久保正樹( " 2年)

## おあとろり号 巡回日程

中央図書館  
☎42-2525

11月7日・12月5日・1月9日 〇釈迦内①コース 〇松原公民館 〇釈迦内公民館 〇釈迦内体育館 〇獅子ヶ森2区会館 〇長木コース 〇雪沢分館 〇新沢会館 〇大茂内山内商店前 〇塞神会館 〇天下町児童館 〇代野クリーニング前 〇下・上川沿コース 〇川口会館 〇西大館浅利商店前 〇餅田団地藤原商店前 〇根下戸会館 〇舟場会館 〇花矢コース 〇岩本公民館 〇白根山団地 〇板子石会館 〇二井田・上川沿コース 〇旧上川沿公民館 〇二井田公民館 〇本宮会館 〇羽立菅原信一氏宅前 〇餌釣会館 〇二井田・真中コース 〇上四羽出小畑進氏宅前 〇三浦駐在所	11月10日・12月8日・1月12日 14時30分	11月11日・12月9日・1月13日 15時15分	11月12日・12月10日・1月14日 16時15分	11月13日・12月11日・1月15日 11時15分	11月14日・12月12日・1月16日 11時15分	11月15日・12月13日・1月17日 13時30分	11月16日・12月14日・1月18日 11時20分	11月17日・12月15日・1月19日 13時30分	11月18日・12月16日・1月20日 13時30分	11月19日・12月17日・1月21日 13時30分	11月20日・12月18日・1月22日 13時30分	11月21日・12月19日・1月23日 13時30分	11月22日・12月20日・1月24日 13時30分	11月23日・12月21日・1月25日 13時30分	11月24日・12月22日・1月26日 13時30分	11月25日・12月23日・1月27日 13時30分	11月26日・12月24日・1月28日 13時30分	11月27日・12月25日・1月29日 13時30分	11月28日・12月26日・1月30日 13時30分	11月29日・12月27日・1月31日 13時30分	11月30日・12月28日・2月1日 13時30分	12月1日・12月29日・2月2日 13時30分	12月2日・12月30日・2月3日 13時30分	12月3日・12月31日・2月4日 13時30分
---	------------------------------	------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	------------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------

〈中央図書館が冬時間に〉 期間11月1日~翌年3月31日 土曜日9時30分~12時15分 その他曜日9時30分~17時  
休館日 毎月第3日曜・第4木曜、祝祭日及び年末年始